

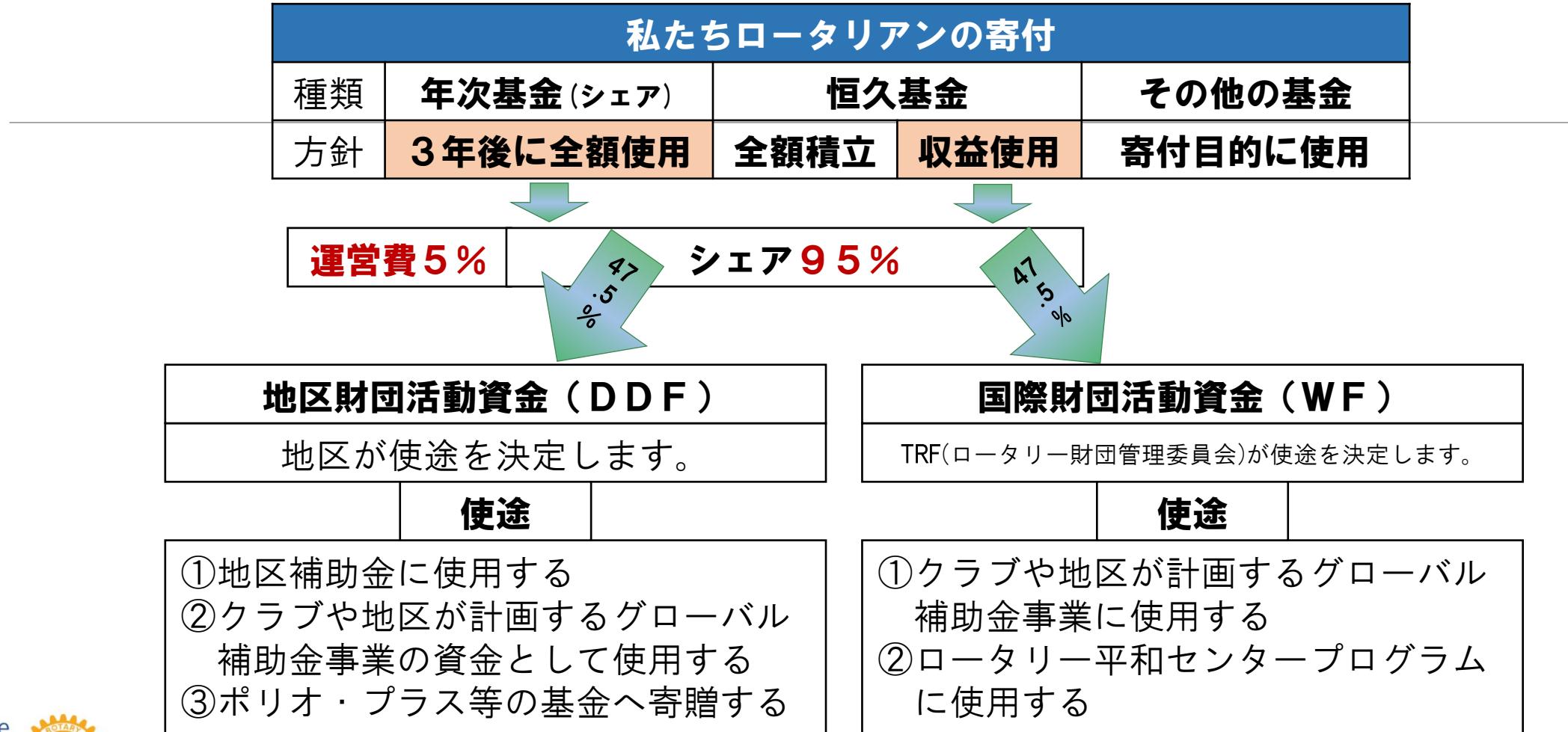
2025-2026年度  
国際ロータリー第2820地区  
ロータリー財団セミナー

# グローバル補助金について

---

ロータリー財団委員会  
グローバル補助金委員長 尊田京子  
(つくばサンライズRC)  
2025年11月29日

# シェアシステムによる財団資金の活用



1. クラブの奉仕予算
2. 地区国際奉仕「この指とまれ」資金
3. 地区補助金
4. グローバル補助金

# 国際奉仕活動をするには

## 海外で奉仕事業をしたい

この指とまれ  
事業

国際奉仕

グローバル  
補助金事業

国際奉仕  
ロータリー財団

地区

補助金事業

社会奉仕  
ロータリー財団

# 地区補助金とグローバル補助金

## 地区補助金 (DG)

奉仕プロジェクト

奨学金

職業研修チーム  
(VTT)

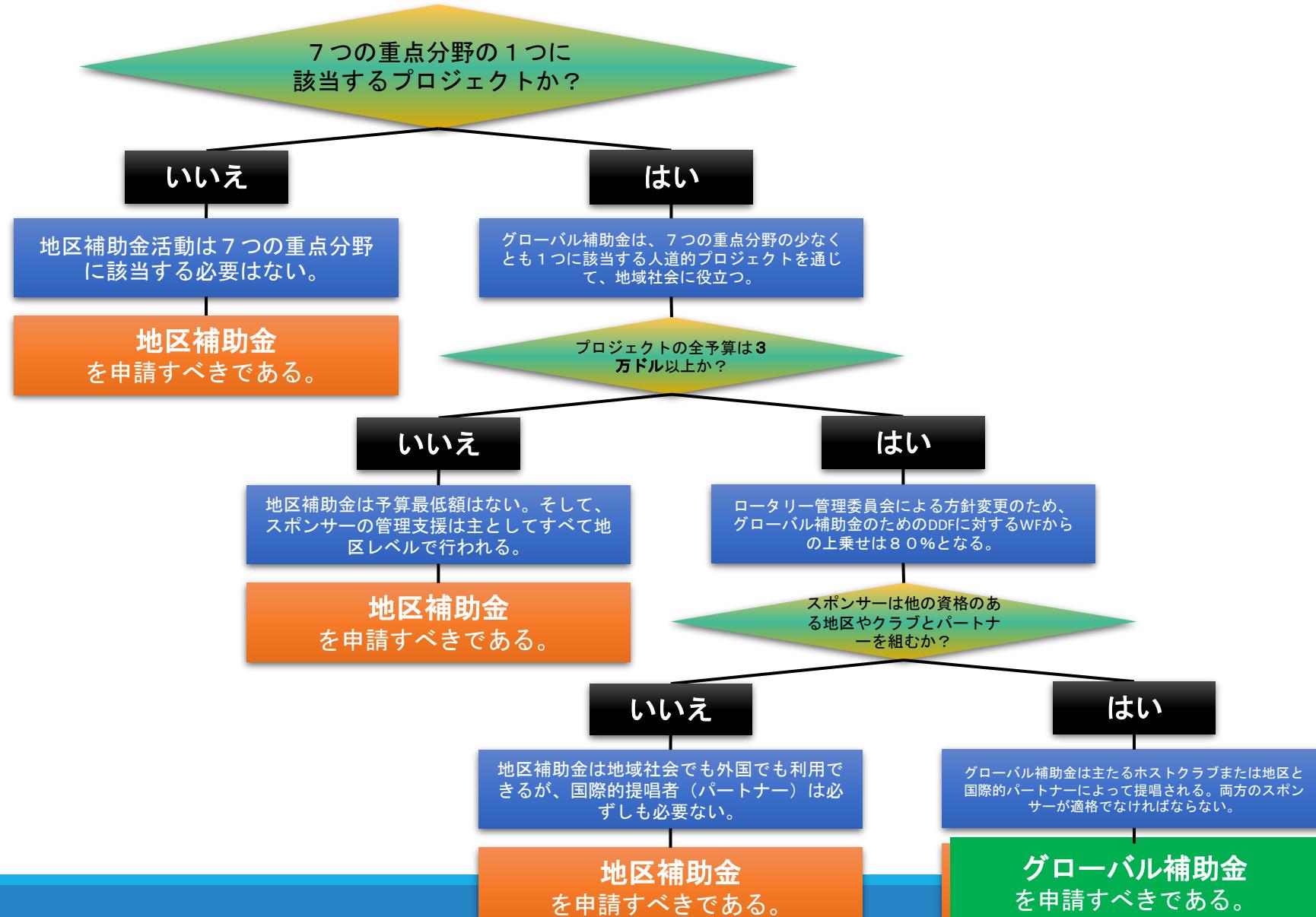
## グローバル補助金 (GG)

人道的プロジェクト

奨学金

職業研修チーム  
(VTT)

# 補助金タイプを決めるには



# 7つの重点分野

「環境」が  
新しい  
重点分野に



# グローバル補助金GG

複数国のロータリークラブ／地区による  
協同活動に対して授与され、  
大規模（活動予算3万ドル以上）で  
測定可能な成果を生む持続可能な活動が対象

## グローバル補助金プロジェクトの醍醐味

- ✓ 大規模な国際的活動に参加 – ダイナミズムを実感
- ✓ 地域社会のニーズに応える – 世界で良いことをしよう
- ✓ 世界規模の連帯と友情の輪を広げる

# 人道的プロジェクトの進め方（ネパール教育環境整備）



## 申請

クラブ理事会・地区財団の承認



## TRFの承認

ロータリー  
財団管理  
委員会

Project Overview  
Tell us a little about your project. What are the main objectives of the project, and who will benefit from it?  
It's C-H is a Rotary Nepal Literacy Mission of the Rotary District 3200 aimed to increase the rate of literacy. Objectives of the project are to increase the literacy rate among the adult population by providing them with professional abilities and performances, creating environment for a learning center, provide opportunity to adults for the basic education and literacy. This project will help the people to increase their basic knowledge and skills which will make a "Happy School". By helping teachers create a proper teaching learning environment with child friendly approach, we can increase the basic education rate among the children. This project will also help to integrate role of teachers, students and parents in the development process of education. The main beneficiaries of the project are Students, Teachers, Parents and Community.

Areas of Focus  
Basic education and literacy

Measuring Success  
Basic education and literacy

What part will your activity support?  
Investing in community support programs that strengthens the capacity of communities to provide basic education and literacy to all increasing adult literacy in communities/Working to reduce gender disparity in education and literacy.

How will you measure your project's impact?

Measure	Collection Method	Frequency	Beneficiaries
Number of institutions participating in program	Direct observation	Every six months	1-19
Number of benefiting school-age children	Direct observation	Every six months	500-599
Number of adults receiving literacy training	Surveys/questionnaires	Every year	30-99
Other Number of children participated in Child Development	Grant records and reports	Every year	100-499



## 報告 完了報告書

効果の測定  
動作・水質・女子の就学率

# グローバル補助金GGで国際奉仕を成功させるために

## 1 海外パートナーを見つける

→相手の国、相手のRCの社会奉仕事業について希望を探る

互いのニーズとシーズを見つけ出すことが重要

→まずは**国際交流**から

→国際大会参加、友好地区・姉妹クラブ・友好クラブと交流

## 2 地区の国際奉仕委員会を活用する

資金計画の相談：**クラブ国際奉仕予算**、この指とまれ、

**地区補助金**、WF (World Fund国際財団活動金)

# 職業研修チーム (VTT :Vocational Training Team)とは

職業研修チーム(VTT)とは、専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。当地区でも、このVTTを支援するために補助金を使うことができます。

## 職業研修チーム (VTT) の利点・特徴

- 長年にわたるロータリーの職業奉仕の取り組みが土台
- 医療や農業技術の伝授等が多い
- 効果的なVTTの実施により、相手先の地域社会の人々が自力で問題解決し生活全体を改善する力を身に着ける

# VTTの例

フィリピンメトロマニラの歯科大学にて歯科衛生士免許取得者に研修会、実習を開催。当時、フィリピン全国で衛生指數33名（歯科医師とのダブルライセンス保持者半数）、日本は12万人であった。日本から8人の専門家を講師として派遣、実習サポートとしてロータリアン6名参加。未来の指導者育成を図った。



# VTT例の具体的スケジュール

2022年2月：クラブ内で国際奉仕事業の計画相談

2022年3月：ガバナーにVTT予算があることを確認

2022年3月～：友好地区RI3810地区（フィリピン）ガバナーエレクトに事業計画を説明

2022年7月1日：RI3810地区ガバナー就任式に参加

7月2日：フィリピン側からガバナーはじめ関係するメンバーと会議を行う  
実務担当者を決定

2022年10月29日,30日：日本RI2820地区大会にフィリピン友好地区RI3010地区から参加  
フィリピンガバナー他関係者、VTTのための関係者での会合

2022年12月3日：国際奉仕委員会にて内容のチェックを受け内容の訂正

2022年12月5日：フィリピン側RI3010地区より申請を行う。

2023年1月：TRF（The Rotary Foundation（ロータリー財団））承認

2023年：2月5日～12日 RI3810地区内マニラにてVTT実施

# 完了報告書の提出 (My Rotaryから行う)

## 報告要件

日本・インターナショナル、双方の提唱者に報告の義務

① 中間報告

補助金の支払いから12ヶ月以内

② 最終報告

プロジェクト完了から2ヶ月以内

\* \* \* 注意 \* \* \*

期日をすぎても報告書未提出の場合、

新規の補助金申請ができません

報告要件が満たされないと、クラブ終結となる可能性があります



# グローバル補助金GGの申請時期

グローバル補助金GGの申請は、  
年度を通じて随时できます  
そして受理された順に審査されます  
予算限度額は年度によって変動します

インターナショナル・パートナー探しなどについては  
まず、地区国際奉仕委員会にご相談ください

よいことの  
ために  
手を取りあおう

ご清聴ありがとうございました。

